



【海底トンネルの部分を含めると全長 55km の世界最長の海上橋である。すでに試験走行する車の姿もみえる。】

中国珠海の朝である。

宿泊ホテル上層階からの眺めの先にはそそり立つ高級高層マンション、そして、その前を這うように走る鉄骨構造物。

香港と中国珠海、マカオをつなぐ海上橋「港珠澳大橋」である。

来年（2018年）には全線開通の予定である。

そうすると、香港、珠海/マカオは陸路で、なんと30分となる。

この珠海の地を初めて踏んだのは24年前の1993年春。

その頃を思いだしているうち、海面を染めていた朝日は、いつのまにか灼熱の太陽と変わり、熱い熱い珠海の一日が始まっていた。

（注）港珠澳大橋

ガンチューアオ・ダーチャオと読む。

「港」は香港、「珠」は珠海、「澳」は澳門のことで香港、珠海/マカオを跨ぐ大橋の意。